

鳥取BIG LOVE～鳥取県が好きすぎて、県東部から単身移住してきました!

「日南町地域おこし協力隊」田中 里奈さん

鳥取市出身の田中里奈(たなか りな)さんは、今年の4月、鳥取大学農学部を卒業して日南町に地域おこし協力隊として採用されました。週5日の勤務のうち、週3日は多里地区にある一般社団法人TARI(タリ)(以下、「TARI」)のメンバーとして、地域の魅力や自身の活動情報をSNSで発信するほか、インターンシップの計画・実行などの活動に取り組んでいます。そして、残り2日は、オリジナルポスターや名刺などのデザイン・制作に取り組みながら、日南町での起業に向けた活動を行っています。(※TARIは農地の保全、農作業の受委託、農地の借受事業、農業人材の確保などを行うために設立された団体です。)

もともと自分の地元だけでなく、鳥取県全体が大好きな田中さんが今に至る大きなきっかけは、コロナ禍でした。それまで勉強、アルバイト、部活で忙しい日々を送っていましたが、3年時の授業はすべてオンライン、実習は中止に。

狭い世界しか知らないまま就職しても、今度は仕事に追われていただけなのではないか…そんな思いから就職活動を中断した時、恩師の紹介で日南トマトに関するインターンに参加して、ここで地域おこし協力隊として働く道を見つけたそうです。

社会人3か月の田中さんは、TARI代表の糸田川啓(いとがわ けい)さんから、仕事に対する考え方や自分自身のキャパシティについてのアドバイスなどのサポートを受けながら、一つ一つの仕事に取り組み、着実に自立への道を歩まれています。

「学生時代まではいつも時間に追われていたけれど、日南町ではゆったりと時間が流れ、自分のペースで物事を進められます。山あいの暮らしの中でつらいことはありません」と、田中さんはごくごく自然に語ります。



田植えの合間、なんとか日陰を作って休憩中♪



TARI代表の糸田川さん(左)とは、いいコンビです♪

「あれこれ考えても、悪いところは本当は見つからない」と。

ある意味で珍しい、日野郡とは縁もゆかりもない東部からの移住者の田中さん、1年目は「自分のペース」で日南町になじんでいき、来年からの「本格始動」でますます輝いてください!



1田中さんデザインの名刺  
あっ、ハンザク発見!

☎日野振興局 地域振興課 電話:0859-72-2086 FAX:0859-72-2072

## 第66回鳥取県植樹祭を日野町で開催します

県の植樹祭は、植樹活動を通じて、森林の役割の大切さや森・川・海のつながりを情報発信し、広く県民に森林づくり活動への参加を呼び掛けるとともに、第64回全国植樹祭の成果を継承し、「とっとりグリーンウェイブ」の機運を更に高めるために開催するものです。

当日は、ミツバツツジ、ソメイヨシノ等の植樹体験(全員)の他、参加記念品として、日野町の鳥「オシドリ」と日野町公式キャラクター「しいたん」をデザインした木製マグネット(日野郡産ヒノキを使用)や、ミツバツツジの苗木の無料配布もありますので、ぜひお越しください。

【開催日時】10月22日(土)午前10時～ 【場所】滝山公園(日野町中菅)



参加記念品として無料配布される木製マグネット



第61回鳥取県植樹祭(日南町霞)の様子

※当日は新型コロナウイルス感染症感染防止対策を整え実施しますが、体調等すぐれない方は参加をご遠慮ください。  
※当植樹祭は、令和3年中に開催する計画でしたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大の状況を踏まえ、延期して開催することになったものです。

☎日野振興局 農林業振興課 電話:0859-72-2017 FAX:0859-72-2125

## 江府町

江府町は、今年4月に星空保全地域に指定されました。

標高の高いエリアに星空観察に適した場所がたくさんあり、これまでの地道な活動が発展し、地域が元気になる原動力になることが期待されます。

### ★天の虫(星)を見る会

江府町のまちづくりを行う民間団体「こつぷくらしつく」は、令和元年から、江尾十七夜を題材にした小説「天の虫」にちなんで「天の虫(星)を見る会」と名付けた星空観察のイベントを主催しています。今年7月には、役場に導入されたテレビ観望という装置も扱えるよう、役場職員と一緒に

に操作研修を行いました。今後は肉眼と望遠鏡、電視観望などいろいろな見え方の星が楽しめることになりそうです。会長の川端一美さんは、「新型コロナウイルスや天候などでイベントが出来ない時もあるが、星空保全地域に指定された江府町で、これからも「天の虫」をみんなが楽しむ企画をやりたい。」と語っていました。

「ブナとミズナラの原生林に囲まれた標高九二〇メートルの高原にあり、周囲が山に囲まれているため下界の光が入らず、人の目で広い範囲を眺めるのに適した場所です。宿泊客を対象に20年ほど前から星空観察会を開催しており、現在は「星取県の星空見ナイト」と名付け、週末を中心に開催。金田支配人は、お客様の「都会にないものが、すべてある」という言葉が印象的だったと語ります。コンヒニなどはないけれど、雄大な緑、豊かな水、美しい星空など、当たり前前にそこにあるものの価値に気づかされる言葉ですね。今後は、大自然の中でワーケーション(観光地やリゾート地でテレワークを活用し、働きながら休暇をとる過ごし方)に訪れる方も増えていくことでしょう。」

### ★休暇村奥大山

見渡す限りの満天の星。天の川や流れ星もすぐそばにある休暇村奥大山

☎休暇村奥大山 江府町御机709-1 電話:0859-75-2300



テレビ観望の操作を学ぶ皆さん

☎江府町産業建設課 電話:0859-75-6610

### 白石町長からも一言

廣池昌弘さんの写真で、エバーランド奥大山の星空が素晴らしいと気づきました。また、役場駐車場から見た天の川の豪華さもまったく知らなかったので、江府町の星空に自信を持ちました。皆さんと一緒に、地域の宝、意外なスポットを発見して参りましょう。



## 星取県推進を目指して - 県の施策を紹介します -

### < 星空保全地域を対象とした取組 >

- 星空保全地域振興事業  
星空保全地域において地元市町村や団体等が実施する星空を活用した地域振興活動や事業を支援する。  
・補助率(上限額):市町村1/2(200万円)  
団体等10/10(50万円)
- 星空保全地域照明対策事業  
星空保全地域で星空保全照明基準を満たすために行う屋外照明器具への改修または交換を支援する。  
・補助率(上限額):1/2(1基あたり13万円)

☎県庁生活環境部環境立県推進課  
星空環境推進室 電話:0857-26-7409

### < 若者のネットワークで盛り上げる星取県 >

「若者がつくる星取県ネットワークメンバー」として登録された、星空や天文・宇宙科学について関心を持ち、その発信や県民への普及に意欲のある高校生以上40歳以下の者2人以上で構成するグループ等が実施する取組に対して、その経費を補助(上限10万円)します。

☎県庁生活環境部環境立県推進課 星空環境推進室 電話:0857-26-7409

### < 天体望遠鏡の貸出 >

- 日野振興センターでは、天体望遠鏡の貸出しをしています。
- 貸出機材 (株)ピクセン ボルタ2 A80Mf
- 貸出対象 県内で星空観察会を開催するグループ等
- 貸出期間 9日以内

☎日野振興局 地域振興課 電話:0859-72-2081

その他に、星空の解説等ができる人材の育成を図る星空案内人資格取得講座や光害防止型LED防犯灯の設置支援などを行っています。詳しくは、とりネットから「星空環境・保全」で検索して御確認ください。